資料１

【１】令和７年度南丹市介護保険事業の状況について

１．南丹市の人口・高齢化率の推移

・南丹市の人口は、前年度（令和６年度）と比較して、441 人減少しました。

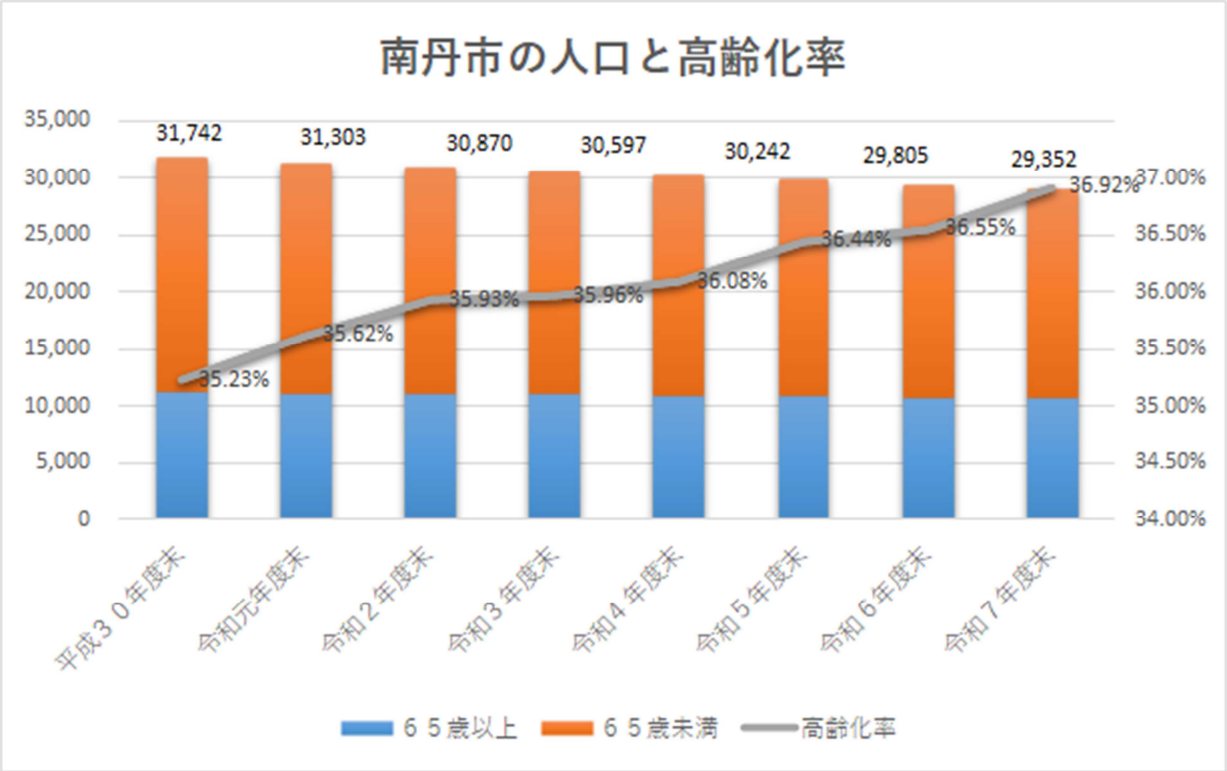
・65 歳以上の高齢者の数については 55 人減少し、全体の高齢化率は 0.3%上昇しました。

〈人口〉　　単位：人

	南丹市	園　部	八　木	日　吉	美　山
令和６年度末	29,352	15,327	6,603	4,212	3,210
（内、65 歳以上）	(10,728)	(4,520)	(2,745)	(1,901)	(1,562)
令和７年度末	28,911	15,147	6,559	4,087	3,118
（内、65 歳以上）	(10,673)	(4,511)	(2,743)	(1,864)	(1,555)

〈高齢化率〉

	南丹市	園　部	八　木	日　吉	美　山
令和６年度末	36.6%	29.5%	41.6%	45.1%	48.7%
令和７年度末	36.9%	29.8%	41.8%	45.6%	49.9%



２．年度別要介護認定者数

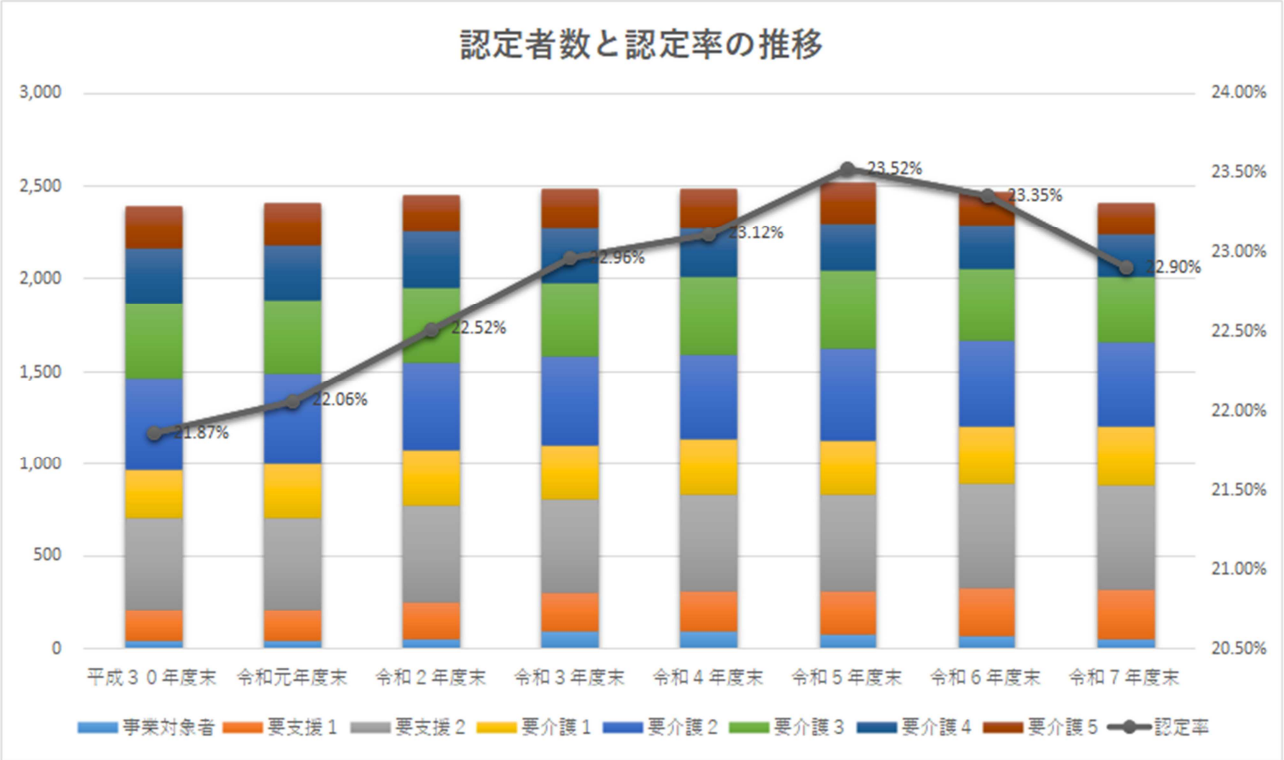
・第１号被保険者数は、平成 30 年以降減少傾向が続いており、令和７年度末時点では、10,510 人となり、令和６年度末時点と比較して 62 人減少しました。

・また、事業対象者を含めた認定率は 22.90%となり、令和６年度末から引き続いての減少であり、大幅に減少しました。

・特に要介護３以上の重度者の減少が顕著であり、令和６年度末と比較して 56 人減少しています。逆に要支援１、要支援２の者は若干増加しており、軽度者は増加傾向にあります。

認定者数	令和３年度末	令和４年度末	令和５年度末	令和６年度末	令和７年度末
第１号被保険者数	10,814	10,728	10,691	10,572	10,510
事業対象者	98	92	77	72	55
要支援１	210	220	238	257	264
要支援２	500	520	517	561	566
要介護１	297	305	301	311	316
要介護２	476	453	492	463	457
要介護３	400	422	418	394	352
要介護４	296	258	259	233	228
要介護５	206	210	213	178	169
合　計	2,483	2,480	2,515	2,469	2,407
認定率	22.96%	23.12%	23.52%	23.35%	22.90%

※認定率には事業対象者を含んでいます。



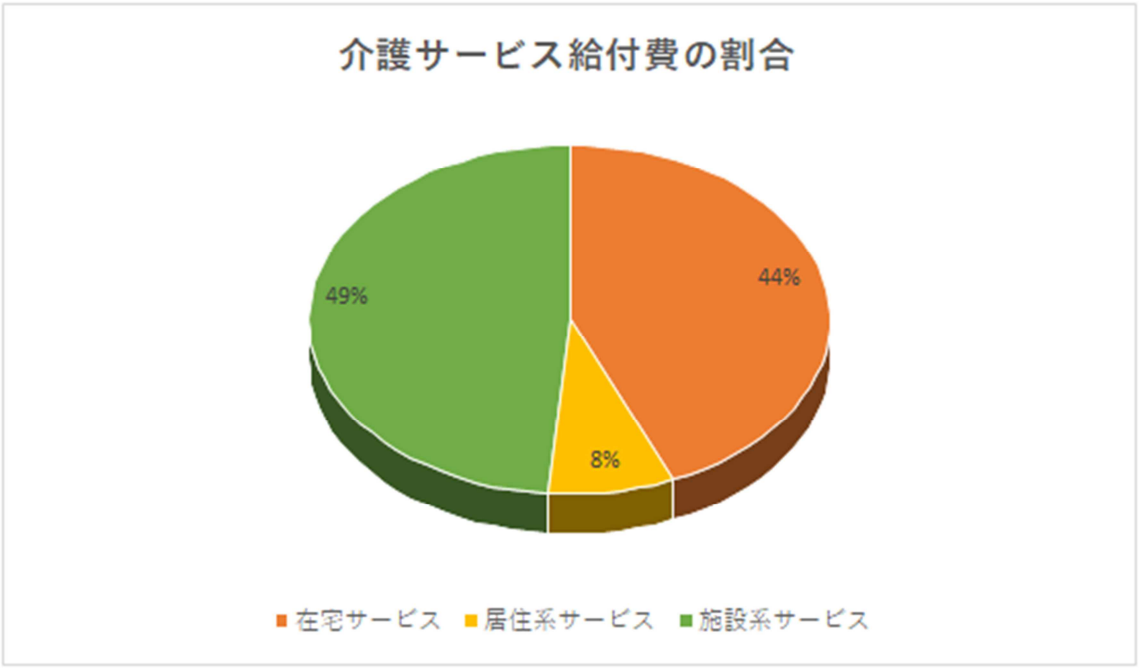
３．令和７年度介護サービス給付費の状況

・令和７年度の介護給付費は 3,630,739,402 円であり、令和６年度と比較して 180,000 千円以上減少しました。主な要因は、上記のとおり被保険者数と認定者数の減少、要介護３以上の重度者の減少等が考えられます。

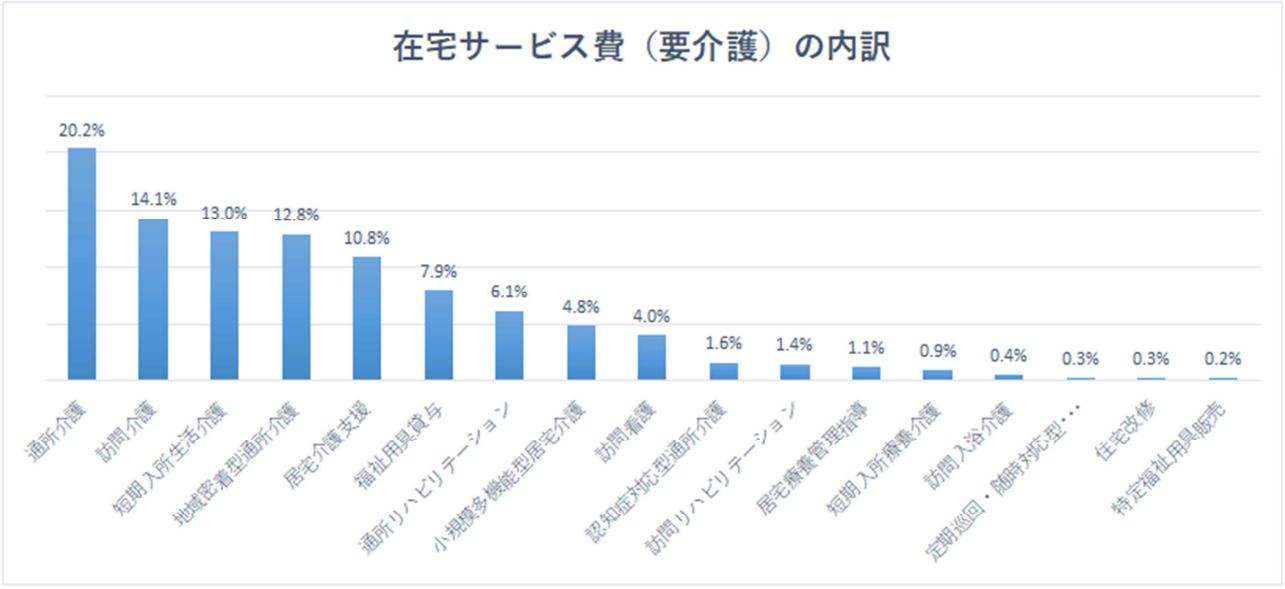
・介護サービス給付費の支出状況は、施設系サービスが 1,671,780 千円（49%）、居住系サービスが 267,801 千円（8%）、在宅系サービスが 1,496,530 千円（44%）となりました。

・在宅系のサービスごとの内訳では、要介護認定者については、「通所介護」が一番多く全体の 20.2%、次いで「訪問介護（14.1%）」、「短期入所生活介護（13.0%）」となっています。

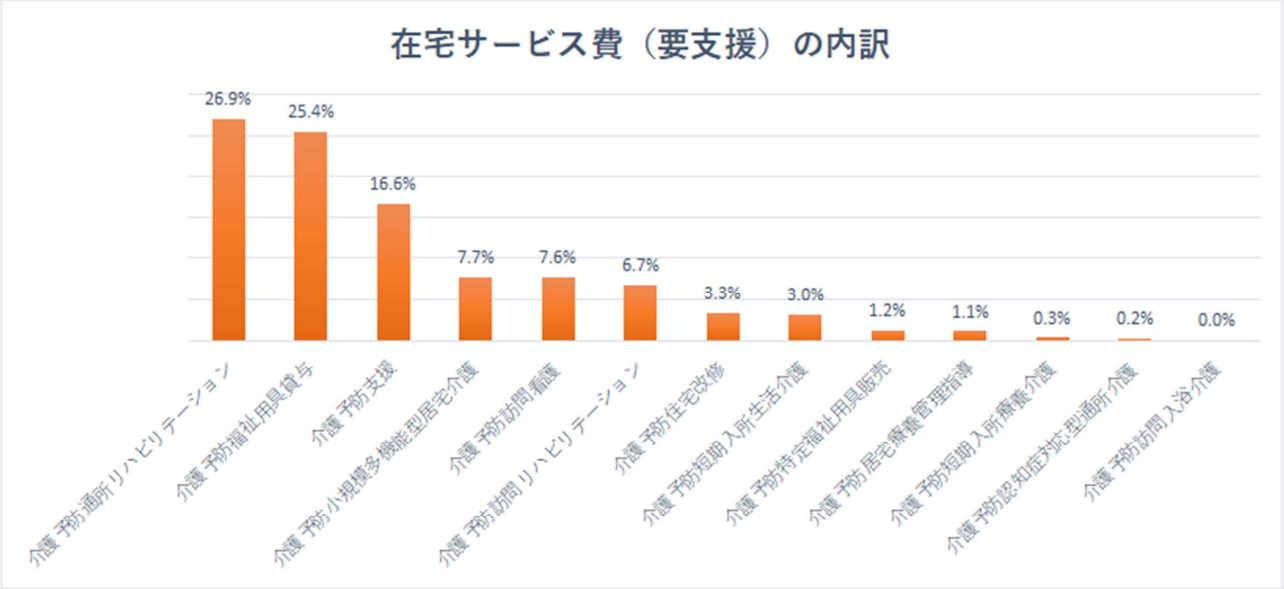
・また、要支援認定者については、「介護予防通所リハビリ」が一番多く全体の 26.9%を占めており、次いで、「福祉用具貸与（25.4%）」、「介護予防訪問看護（7.6%）」となっています。



※端数処理の関係で合計は 100%に一致しない。



※端数処理の関係で合計は 100%に一致しない。



※端数処理の関係で合計は 100%に一致しない。

<グラフの留意事項>

※総合事業のサービスは含まれておりません。

※保険給付費のみでの比較となります。

※サービスは以下のように分類しております。

【施設系サービス】　特養、老健、介護医療院、療養型のサービス

【居住系サービス】　特定施設、グループホーム

【在宅系サービス】　訪問介護、通所介護、福祉用具貸与など

<参考：介護保険給付費の状況>

年度	介護保険給付費
令和6年度	3,812,337,782円
令和7年度	3,630,739,402円